

# この夏も引き続き 無理のない範囲で節電を

昨年の夏は皆様のご協力により、電力不足や大規模停電にならずに済みました。役場でも昨年は、7月と8月の2カ月間で一昨年比-12.61%の節電をしました。

今年は電力供給力が強化され、昨年並みの使用量であれば10%程度の余裕を確保できる見通しとなり、国では節電の数値目標を設定していません。しかし、皆さんが電気を大量に使用したり発電所が故障したりした場合には、電力不足になる可能性もあります。

今年の夏もご家庭や事業所などで、家計にも環境にも優しい節電に取り組んでみませんか。

## ▶特に節電をお願いしたい期間

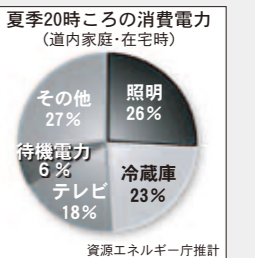
7月1日(月)～9月30日(月)(お盆期間「8月13日(火)～15日(木)」を除く)の平日9時～20時

## ▶ポイント

道内では夏季、日中から夕方までの長い時間帯で電気使用のピークが続くのが特徴です。そのため、節電をお願いする時間帯も9時～20時となっています。

## ▶節電メニュー

右のグラフは、道内家庭の夏の消費電力(20時ころ)の内訳を表したものです。照明・冷蔵庫・テレビで約7割を占めます。普段よく使う電気製品を中心に節電に取り組むことが有効です。ご家庭でできる節電メニューを紹介しますので、参考にしてみてください。



- 照明**
  - 不要な照明をできるだけ消す。
  - 照明のかさやカバーをこまめに掃除する。
- テレビ**
  - 画面の明るさを下げる。
  - 必要な時以外は消す。
- パソコン**
  - 省電力設定を活用する。
- 掃除機**
  - 9時～20時の使用をできるだけ避ける。
  - 部屋の整理整頓をしてからかける。
  - 集じんパックを適宜取り替える。
- 待機電力**
  - リモコンではなく、本体の主電源を切る。
  - 長時間使わない機器は、プラグをコンセントから抜く。
- 冷蔵庫**
  - 設定を「弱」など控えめにする。
  - 扉を開ける時間をできるだけ減らす。
  - 食品を詰め込み過ぎないようにする。
- 炊飯器**
  - 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。
- ポット**
  - 長時間使わないときは、プラグをコンセントから抜く。
  - 保温を避け、必要なときに再沸騰させる。
- 温水洗浄便座**
  - 便座保温・温水の設定温度を下げ、使わないときはふたを閉める。
- 洗濯機**
  - 9時～20時の使用をできるだけ避ける。
  - 容量の8割を目安に、まとめ洗いをする。
- エアコン**
  - 室温を28℃に設定する。
  - フィルターを定期的(2週間に1回程度)に掃除する。
  - エアコンをやめて扇風機を使う。

※詳しくは、北海道電力のホームページ(<http://www.hepco.co.jp/>)でもご確認いただけます。

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

## 誰もが自慢し、誰もが誇れる町へ

### えこまち推進協議会が定期総会

てしかがえこまち推進協議会会長・徳永町長の定期総会が5月31日、町公民館で開催されました。会員など約30人が出席し、平成24年度事業決算報告と平成25年度事業計画の提案が行われました。

初めに来賓が祝辞。北海道釧路総合振興局産業振興部の井内寛二部長は「情熱と知恵を出し合い、常に先進的な活動を行っている。今後も大いに期待している」と山田博町議会副議長は「協議会の熱い思いで少しずつ古い殻を破り、町の活性化につなげていってほしい」と述べました。平成24年度の事業報告では、70回に及ぶ各専門部会の開催状況や「全国エコツアーリズム大会」の弟子屈開催をはじめ、「MADE in てしかが」第2号(摩周そば

特集)の発刊、「てしかがアートフェスティバル事業」など、さまざまな取り組みが報告されました。平成25年度は、環境変化への対応を踏まえつつ、地域の発展に寄与すべく、構成団体や他の組織との連携強化、地域づくり団体として協議会活動や各専門部会の活性化を推し進め「誰もが自慢し、誰もが誇れる町」を目指して取り組むとしています。

新年度の活動に向けて、各専門部会長からは「より多くの人への情報発信の必要性」「意見やアドバイスの機会を通じてより良い活動へ」「専門部会員の充実強化」など積極的な発言が行われました。本町のまちづくりアドバイザー・山田桂一郎さんは「この協議会の応援団は日本各地から集まっています。ともに歩みたいと思っています。これまで以上に大きな活動にしていきたい」とエールを送りました。

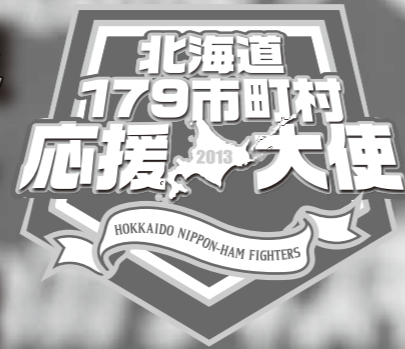
提案された各議案については、審議の結果、その全てについて全会一致で承認され、閉会しました。

□問い合わせ先/役場観光商工課 ☎ 4 8 2・2 9 4 0 (課直通)まで。



活発な意見交換が行われた総会(上・下とも)

## ファイターズ戦 観戦チケット 当選者決定!



広報てしかが6月号で募集した、札幌ドームでの北海道日本ハムファイターズ戦観戦チケットプレゼントに、63組125人の応募がありました。

先日、抽選会を行い、100人の当選者が決まりました。当選された方には7月1日付でご案内していますので、お知らせします。

たくさんのご応募、ありがとうございました。

□問い合わせ先

役場まちづくり政策課政策調整係

☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)まで。



徳永町長が抽選を行いました

弟子屈町応援大使・谷元圭介投手